



東北大学

報 道 機 関 各 位

2014年2月14日
東北大学災害科学国際研究所

講演会「日本海溝域の海底観測の高度化」

開催のご案内

<概要>

東北地方太平洋沖地震では、M9クラスの地震に伴う大きな地殻変動と津波を初めて震源域に近い海底で観測することができました。その結果、予想外の場所で歪が蓄積し大規模な滑りが起きたことが明らかになりました。今後の巨大地震に備えて、日本海溝周辺の歪の蓄積状況を把握するとともに、即時津波予報の高度化を図るために、海底観測を高度化する取り組みが進められておりますので、その概要を紹介します。つきましては市民の皆様幅広く周知していただくとともに、当日はご取材の上、紙面、番組等でご紹介くださいますようお願いいたします。

主 催： 東北大学災害科学国際研究所

共 催： 名古屋大学環境学研究科 防災科学技術研究所

後 援： 日本地震学会 日本測地学会

日 時： 2014年2月19日(水) 13時30分～17時35分 (13時 開場)

場 所： せんだいメディアテーク(仙台市青葉区春日町2-1, Tel:022-713-3171)

参加費： 無料

参加申込： 不要

取材申込： 下記(お問い合わせ先)まで、電話またはメールにてご連絡
ください。

(お問い合わせ先)

東北大学災害科学国際研究所 災害理学部門

担当： 木戸元之

電話： 022-225-1950

E-mail: kido@aob.gp.tohoku.ac.jp

<プログラム>

開会挨拶

日野 亮太(東北大学)

重野 伸昭(文部科学省)

加藤 照之(東京大学)

3.11東北沖地震とその教訓 ―海底観測強化の必要性

長谷川 昭(東北大学)

地震サイクルシミュレーションからの海底地殻変動観測への期待

平原 和朗(京都大学)

東北沖の海底地殻変動観測と連続観測に向けた取り組み

木戸 元之(東北大学)

南海トラフ域の海底地殻変動観測と測位精度向上に向けた取り組み

田所 敬一(名古屋大学)

(休憩)

海底地殻変動観測から探る東北沖地震の震源域のなぞ

日野 亮太(東北大学)

日本海溝周辺域のケーブル式海底地震津波観測網の構築

金沢 敏彦(防災科学技術研究所)

海陸リアルタイム観測による津波即時予測の高度化

齊藤 竜彦(防災科学技術研究所)

閉会挨拶

今村 文彦(東北大学)

プログラム(タイトル・講演者等)は一部変更になる場合がございます。
ご了承ください。